

SOMAMICHI Annual Report 2019



SOMAMICHI
ソマのミチから、始める暮らし。

木を使う社会の仕組みをつくる

Vision

●経済のリ・デザイン

地域に顔の見える関係をつくり、地域経済の発展と自立をカタチにします。

●森林のシェアリング
(シェアフォレスト構想)

森の恵みを様々に享受できる共同参画コミュニティの輪と場を創ります。

●自然のライフスタイル

自然（じねん）の思想で自然（しぜん）に寄り添う豊かなライフスタイルを実現します。

代表挨拶

みなさま、こんにちは。ソマミチ代表の原です。一般社団法人としてのソマミチの活動も早2年目を終えました。こうして活動が続けられるのも会員のみなさまのご支援があってこそです。この場を借りて、感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

昨年度は新たに、ジビエソーセージ、熊蜜蠟クリーム、チェーンソーといったWS（ワークショップ）を開催しました。これまでは森林や木材に興味がある人向けのイベントを行うことが多かったのですが、昨年のWSでは、必ずしも森林や木材に興味があるわけではないという新しい方々と出会うことができました。食や健康、美容などに関心がある方々です。少し森林への間口を広げることができたでしょうか。燃料革命以前は、あらゆる道具や日用品、資材を身近な自然の中から調達していたわけですが、実は現代においても「山の恵み」は多岐にわたるものです。今後も様々な恵みをご紹介しながら、市民と森林の橋渡しをしていければと思っております。

また、昨年の10月にはメンバー全員が結集し、お膝元である松本市の方々に向けて、信毎メディアガーデンにて、ソマミチの理念や活動報告、そして将来の夢を初めてお伝えすることができました。「木」に関わるメンバーで構成されているソマミチですが、ミッションである「木を使う社会の仕組みをつくる」というのはただ単に住宅や建設物に木材を使うことを提案しているだけではありません。ソマミチは、3つのビジョンである①地域経済のリ・デザイン②森林のシェアリング③自然（じねん）的ライフスタイルを通しての豊かな地域をつくることを目指しており、このトークイベントを通じて、多くの市民にソマミチが目指す未来像をお伝え出来たのではないかと感じております。昨年のソマミチ会員への入会申し込みが増えたのもトークイベントの開催時期の前後でした。

その実感を得て、次年度へとつなぐイベント開催！と意気込んでいた矢先、COVID-19（新型コロナウイルス）が広がり始めてしまいました。当初は「今こそ予防医学的効果が期待できる森林浴を提供できる機会」と捉えていたのですが、現実はそのような甘いものではありませんでした。何が正しい情報なのかがわからず、絶対に大丈夫という対策がとれないことでイベントは中止せざるを得ませんでした。以前から多くの方の要望があった植林の機会も今回は見送ることになってしまいました。

しかしながら、新型コロナについて、今は少しづつ確かな情報が得られるようになっており、いずれ冷静な対応がとられていく段階になっていく気がいたします。

移動が可能になった暁には、そのときこそソマミチの出番だと思ってます。ぜひともシェアフォレストにご案内して思い切り深呼吸していただきましょう。樹木に触れ、素足で大地を踏みしめてアーシングしてください。山菜や野草、木の実、きのこ、ジビエを味わっちゃいましょう！自然木、無垢材でいろんなものを作ってください。つるや花材を採り集めて素敵な飾りを作ってください。そして冬に完成する山仕事創造舎の新社屋はふんだんに信州松本平の木材を使った空間になりますが、ソマミチの一つの拠点として、みなさまにそんな空間の気持ちよさを実感していただきたいと思います。

そして出番の次は、本番です。「グリーンリカバリー」まさに「木を使う社会の仕組みづくり」が始まります。皮肉なことに、世界中での自粛要請（一部はロックダウン）によって経済活動が停滞したことで、二酸化炭素の排出量が減少し、大気汚染も減り、地球環境が回復しているという報告もあります。これを一時的なものとするのではなく、今回のことをきっかけにして、本来あるべく持続可能な社会にシフトしていかないとはいけなく考えます。なにより、我々が生きていくために必要なもの「衣食住に関係するもの（水、空気、エネルギー）」は、そのほとんどが自然から得られるものです。特にこの日本においては国土の7割近くが森林であり、本気で取り組みれば地域の災害を軽減しながら持続的にそれを調達できるのです。まさに地産地消の本質。

いよいよソマミチの出番、本番です！



一般社団法人ソマミチ 代表理事 原薫

2019/5/31



■ チェーンソーWORK SHOP 【初級編】

ソマミチ主催では初開催となるチェーンソーワークショップ、無事終了しました！基礎講座と実技、丸太で椅子を作るところまでのプログラム。5月にしては暑い日でしたが、怪我も熱中症もなく、みなさんから「目からウロコだった」「これから何ができるか楽しみ」などのご感想をいただき、私たちもとても嬉しい一日でした。

2019/6/29



■ 熊蜜蝋クリーム ワークショップ

狩猟の師匠に学ぶ、熊蜜蝋クリームワークショップということで、講師・上條栄さんの自然とともにある暮らしの映像レクチャーに驚きながら、森の恵みを実感する時間となりました。その後、ワークショップです！ツキノワグマの脂とニホンミツバチの蜜蝋を使ったクリームを製作しました。参加者の皆様、ありがとうございました。

2019/9/5



■ ジビエソーセージづくり 体験ワークショップ

鹿ジビエと山師料理の宿 ざんざ亭・長谷部晃さんに学び、山の恵みを楽しむ、鹿のジビエソーセージを作りました。参加者は、食に携わる方、林業に関係されている方、狩猟をされる方など多様な皆様。マウンテンバイクツアーや初級編チェーンソーワークショップの参加者さんも再び来てくださり、とても嬉しかったです。

2019/10/19



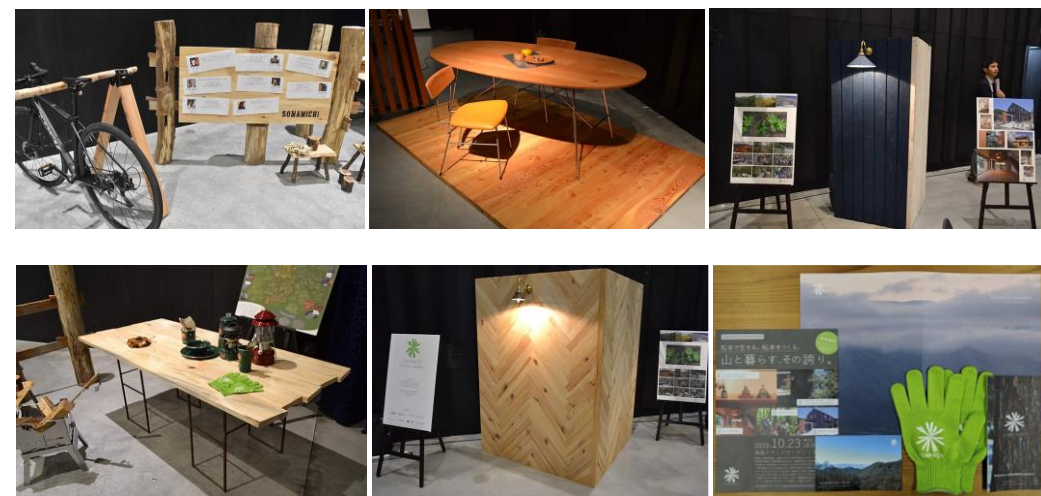
■ SOMAMICHI キッズDAY

ソマミチのシェアフォレスト、里山で遊ぼう！と、松本市岡田ヤマト牧場で、自然観察や木工経験など色々な体験を詰め込んだ一日となりました。参加者さんの感想では「普段出来ない体験でとにかくすべてが楽しかった」「親子ともどもレベルアップできた」とこちらが感激するような言葉もいただきました。



令和元年10月23日（水）、晴れやかなる清秋の候、信毎メディアガーデンの大ホールにて初のトークイベントを開催いたしました。平日の18時～20時というお忙しい中に約120名もの皆様のご来場をいただきましたこと、心より御礼申し上げます。

ソマミチ理事メンバーのみならず、明神館さん、村山人形店さんには地域材の利用に関する熱い想いを語っていただき、またカラマツやアカマツの製品展示や写真展示を行い、広く市民にソマミチの活動内容を伝えることができました。



松本市入山辺の県民の森。ここはカラマツ植林地だけでなく、天然広葉樹林もあり清流が流れ、苔むす巨木や溪畔林もある多様な森です。歩きやすい平坦な地形ということもあって、散策や野外活動に最適な森林ですが、5年前に閉鎖されたエリアを、ソマミチメンバーの案内とともに散策するという一日となりました。

なお今回は、管理者である長野県松本市からの許可をいただき、あらためてこの森の活用について、市民の側から考え始めるワークショップも行いました。

また山でのランチは、塩尻のフレンチレストラン、ラ・メゾン・グルマンディーズの友森シェフにお越しいただき、森の恵みをお料理いただきました。メインは松本市と塩尻市の間の片丘産の鹿肉ローストを森の中で炭火で焼きながら、火を囲み、ゆったりとした時間を過ごしていただきました。

参加者の声

普段林業をしているが、山の中に入って歩いてみるのは、また違う経験で見える世界が違った。やはりわくわくする。次の未来を考えるなかで、いま山が荒れていると説明ありましたが、私個人としては、今のままでも楽しかった。昔があったから今があった。これからどうしていこうというのも、あると思うが、森を大切にするという気持ちが伝わっていくことが、まず大事じゃないかな。今日は本当に気持ちのいい一日でした。

【林業 男性】

大学生で、普段林業の勉強をしています。漫然と勉強しているなあと感じました。今回のようなソマミチのイベントによって、実際にフィールドに出ることで自分の立ち位置に気づかされました。香山さんの話のように、植林した時の時代、車がない時代という過去があって、今があって、そして、将来、皆さんがこういう森にしたいになって、過去と未来との間にいる自分が、いま森林の勉強をしている意義を再確認できました。

【学生 男性】

とにかく、楽しかったです！それが第一印象です。普段は、観光の仕事の手伝いをしています。山があれいているという問題があると聞きましたが、それを、暗い問題としてとらえるのではなく、観光としてうまく形と、興味がある人たちが主体的に楽しく解決できたらいいなと思いました。観光しか興味がなかったのですが、森自体に興味を持ちましたし、もっとうまく繋がりができないかなと思います。ありがとうございました。

【観光業 女性】

日付	理事	件名	詳細
7月	アトリエm 4	南相木村PV制作納品	南相木村のカラマツPR動画の作成
8/25	山仕事創造舎	森のまつり 主催	木工体験、飲食、林業体験イベント
10/5	林友ハウス工業	第4回あずみの里山市 出展	松枯れ材のスラックライン展示等
10/25、2/7	クラシック一級建築士事務所	湘南ビーチFMに出演	ソマミチの活動を湘南エリアに紹介
11/3	柳沢林業	松本市民祭	やなりん米、五平餅、地域木材の販売
12/10-11	林友ハウス工業	東京モクコレ	東京ビッグサイトでT&Tパネルなど展示
年末年始	アトリエm 4 / 柳沢林業	A&F信毎メディアガーデン店展示	アウトドア用アカマツ機とカラマツの器の展示
2/9	柳沢林業	第一回 ソマイチ	乗馬、木工、薪割り、チェーンソー体験等
2/10	古川ちいきの総合研究所	林野庁の採択事業での報告会	林野庁顔の見える木材での快適空間づくり事業



Media メディア



10/18 MGプレス



10/31 日経新聞



12/10 信州の森



12/10 信州の森



2/29 女性誌 precious



2/29 信州の森

Seminar 講演

日付	登壇者	主催	内容
8/1-3	香山由人	森林産業展@ビッグハット	新たな林業の在り方、可能性 現場最前線 中島彩氏とトークセッション
2/1	原薫	NPO法人森づくりフォーラム ・森林社会学研究会@文京シビックセンター	1ターン移住者が林業経営者になるまで
2/5	原薫	魚沼の木活用研究会（南魚沼地域振興局）	木を使う社会の仕組みづくり ～ソマミチ活動を事例として～



松本市 一般住宅 #山の辺建築設計事務所



藤沢市 一般住宅 #クラシック級建築士事務所

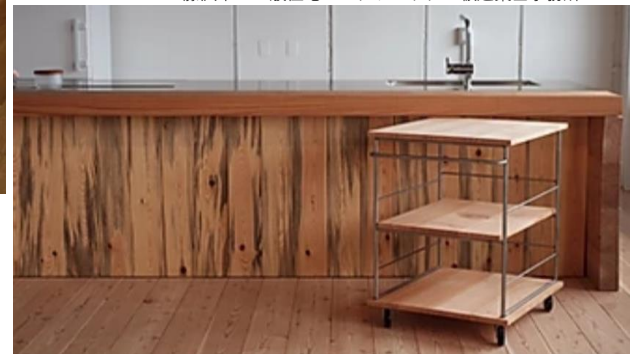


松本市 温泉旅館（明神館） エントランス



ベッドルーム

#アトリエm4



ブルーステイン キッチン

#アトリエm4

■ 2019年、地域材は全国へ
大阪、愛知、高知、佐賀、石川、島根、千葉、茨木へと展開！



Works（施工事例）は、ソマチチ理事メンバーの施工事例ですが、その外壁材（T&Tパネル）、フローリング（ラフロ）等、信州松本平を中心としたカラマツ&アカマツの国産材（地域材）の利用は、理事メンバーでの利用のみならず、信州はもちろん、全国へと広がっています。また、2019年、佐賀県では、一般のお施主様が、ソマチチ理事のSNS情報からT&Tパネルを知り、初めて九州で一般住宅に使われる等の事例が増えました。なお、昨年、T&Tパネル（外壁材）については、約4000平米を超えて使用されました（原木換算で約300立方）。

Forestry service

山林所有者様との新たな可能性

～多くの方と活用を思考し行動する～



岡田、内田に続く
シェアフォレスト

【島々地区】

上高地の玄関口、島々地区の方々と株式会社やまエネルギー様とで地域の里山整備のご相談を柳沢林業が受けました。50年前に植林された杉林をどう生かすかがテーマ。

島々は、松本平とは地形環境が異なりまさに山の中。島々の方々は「山の民」という感じで、頼れる山の男たちという印象をもちます。まさに「杣道」を歩いてきた方々。ここにもひとつのシェアフォレストが生まれるよう、厳しい条件を楽しみに変える展開を考えていきたいです。



【浅間温泉地区】

ある所有者様から管理を託したいとご相談があった山林。以前大きな山火があったとき、その後の処理で柳沢林業が伐採をしたご縁のある山林。しかも隣りは岡田里山を耕そう会のメンバーの方の山。一体的に整備をしていく予定です。

ちょうど松枯れの薬剤空中散布を疑問視する市民の方々から「自分たちも山づくりに関わられる場所がないか。」という相談を受けていたので、所有者様にも承諾を得て、市民の方々に活用して頂いています。

お父さまが林業の仕事や山岳ガイド、猟師をしているというご家族もいて、なかなかの玄人チックな空間が作られつつあります。こんなところもソマチチのメンバーや会員さんともども一緒に足を運んでみたいと思っています！



原 薫

林業

株式会社柳沢林業
代表取締役

KAORU HARA

これまで木材を通じて地産地消に取り組んできましたが、今後さらに自給できる社会が必要になっていくのだと思うと思っています。しかしすでに諸外国ではそのような動きがあるにも関わらず、日本ではいまだ違和感を感じる出来事が多いのが現状です。私たちは、今までやってきたことから外れることなく、ソマミチを介して良いつながりをつくりだし、あるべき社会の姿を目指していきたいと思っています。地域内経済、内需の仕組みさえしっかりしていれば、どんな状況になっても、これからも生き抜いていけると考えています。

以前からの構想で、今年度はソマミチ講座を開催する予定でした。こんな状況になりましたが、収束後に必ず実施したいと思っています。ソマミチの理念・ミッションを基礎に、メンバーのプロフェッショナルな分野の幅広さをしっかりと盛り込んだ連続講座にするつもりです。森づくり、山の哲学、木材、木を活かすこと、建築、家具木工、まちづくり、地域経済、、、少数精鋭向けの講座とし、人材育成によりソマミチの理念を広げ、実践していきたいと思っています。



前田 大作

家具

アトリエ・エムフォア
株式会社 代表

DAISAKU MAEDA

長く地域材でのものづくりに携わり経験も増えてきた中で、自分に出来ることを続けていきたいです。ソマミチでの活動、地域材利用の家具指物製作はもちろん、最近は設計士の方と協業することも多いことから、家づくりをはじめとした建築においても、自分の地域材利用の経験を活かし、設計士の方が地域材を使うことに前向きになれるようなコミュニケーションを創造していくことが、自分の役割だと考えています。

YOSHITO KAYAMA



香山 由人

林業

企業組合山仕事
創造舎 代表理事

昨年のトークイベントでは、一般の方にはイメージしづらい製材の世界についてお話しさせていただきましたが、皆さんに興味を持って聞いていただけたのが印象的でした。また、一般ユーザーや設計士の方々に私達の取り組みが届くようになったことを実感した1年でもありました。大変な世の中ではありますが、私達の活動を理解し理念に共感してくれる方々に出会えるよう発信し、その想いに応えられるものづくりを肅々と続けていきたいと思っています。



宮坂 直志

設計

山の辺建築設計事務所 代表

NAOSHI MIYASAKA

今の状況はとても厳しいものではありませんが、価値観が変わる機会でもあると思っています。内需、自給がさらに重要視されるようになるであろう今後、建築では地域材が使われることが当たり前になっていくでしょう。改めて、自分たちがやってきたことを胸を張って伝えていきたいと思っています。カラマツ含め、地元の木材を使うことを、アフターコロナにしっかりと皆様にお伝えし、ソマミチの理念と木をつかう社会の仕組みづくりが広がっていくよう、継続して取り組んでいきたいと思っています。

HIROKI TAKEKOSHI



竹腰 博毅

製材

林友ハウス工業株式
会社 常務取締役

「働き方」「暮らし方」「家での過ごし方」などが見直されている現状ではありますが、私はこれまでも家の住み心地が良ければどんな事態になっても軸はブレないと常々思っていました。これからも変わらずカラマツの魅力を広めていきます。「なぜ信州産カラマツなのか」の理由は、ソマミチです。ソマミチというソフト面のカッコよさと、建築のカッコよさというハード面、これら2つの掛け算からカラマツ利用をここ湘南で広げていくことが、持続可能な木を使う社会の実現に繋がると考えています。

HIROYUKI YAMAMOTO



山本寛之

設計

クラシック級建築
士事務所 代表



堀越みどり

建築まちづくり

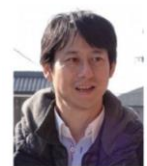
Landschaft 代表

MIDORI HORIKOSHI

ソマミチは、2つのテーマ（切り口）でツアーを実施してきました。①森に入るプログラム、②森の恵みを学ぶプログラム、の2つです。2019年は、熊蜜蠟・鹿ソーセージ…と地域に根差す方々をご紹介することができました。その自然とつながる営みは本当にかっこいい。そんな年度末に発生した新型コロナ。色々な脆さが露呈していますが、人間の生き方を顧みれば、多様な生き方がもっと広がる社会をつくっていけるのかもしれないと思っています。

2019年度は、ソマミチトークイベントが無事完了し、多くの松本市民の方に、ソマミチの活動が伝わったことはとても嬉しく、またソマミチの活動は「顔の見える木材での快適空間づくり事業」採択により、林野庁からも応援いただける事業となりました。2020年度は、まさに全国においてもカッコイイ「林業まちづくり」の先駆者となっていけるよう、さらに尽力します。多くのソマミチ会員（サポーター）の皆さんに、また出会ってみたいです。

DAISUKE FURUKAWA



古川 大輔

コーチ

株式会社古川ちいさ
の総合研究所 代表

2020年度の予定&事業計画

■山仕事創造舎新社屋 建設プロジェクト

2019年、山仕事創造舎の新社屋の建設プロジェクトが始まりました。ソマミチ理事メンバー3社（林業、製材加工、設計）が集い、大町の山林を歩き、山の資源（立木、素材、材積）から、どのような設計を描けるかと構想を練るところからスタート。また、構造設計はソマミチ法人会員「なな喜建築設計室」様と組んで展開をしており、実施設計と伐採はほぼ完了しています。2020年度内の完成を目指して動いています。完成見学会などぜひしてみたいと思います。

■ソマイチ （森と木と共に、 体感イベント）

主催 柳沢林業
後援 ソマミチ

■スクール（講座）

木を使う社会をつくりたい！そんな方へ！林業、製材、加工、設計、まちづくり、それぞれの専門家（理事）が担当します！初企画！カリキュラムを秋以降、予定しております。

毎月、第一日曜日を予定！！
シェアフォレストで遊ぼう！学ぼう！チェンソーや木工をしよう！
コロナ収束の際には、すぐ開催をいたします。Facebookで告知いたします。ぜひお越しください！



そのほか、多数の設計施工、商品開発、森林管理（シェアフォレスト）やウッドツリーデッキ制作など予定しています。お楽しみに。



SOMAMICHI

ソマのミチから、始める暮らし。
Since 2013

-MEMBERS-



-CORPORATE SUPPORTERS-



-PRIVATE SUPPORTERS-

43名 Thanks a lot

一般社団法人ソマミチ
〒390-0313 長野県松本市岡田下岡田774-1
☎070-3884-0775 ✉info@somamichi.com

【PDF配布用】

当レポートの内容・テキスト・画像等の無断転載引用を禁じます。